



# Q&A一般質問

一般質問は市政全般にわたり、市長その他執行機関に対し、事務の執行状況や将来への方針等について、所信を質したり、報告や説明を求めるために行うものです。

3月定例会でのみ所属3人以上の会派が代表質問（時間50分）を行うことができます。今定例会では2会派が代表質問を行い、4名の議員が個人質問（時間30分）を行いました。

※質問の要旨を質問順に掲載しています。（代表質問は4～5ページ、個人質問は6～7ページに掲載しています）

## 代表質問

**大藤 匡文 議員  
市民グループ未来の会**



**公共施設の維持管理に関する  
具体的な事業計画の策定を**

**Q** 厳しい財政状況の中で既存の公共施設の適切な維持管理を行っていくため、統廃合も見据えた具体的な事業計画が必要では。

**A** 公共施設等総合管理計画に基づいた個別の施設計画については、公営住宅と橋梁はすでに策定済みであり、下水道は現在策定中です。また、学校施設については、平成31年度から2年間で策定することにしています。

少子高齢化と人口減少の進行に伴い、本市の財政運営がますます厳しさを増していく中で、経済が右肩上がりの時代に整備した多くの公共施設が、今後、更新や大規模改修の時期を迎えることとなり、将来的財政負担を考えると現状の規模のまま維持していくことが困難な状況です。

さらなる公共施設の総合的かつ計画的な管理を進めていくには、実効性を持つて推進していくための具現化につながる実行計画の必要性も認識しています。

（市長）

質問の主な項目

- ・市長の政治姿勢について
- ・人権・同和行政の推進について
- ・安全・安心対策について
- ・中小企業の振興についてなど

（総務部長）

**同乗カードの割引料金の適用を往路と復路の両方へ**

**Q** 濑戸大橋の島民用通行カードのうち、同乗カードについては、島外に居住する親族等が島民を迎える際に使用するが、往路と復路のどちらかは島民が同乗していないため、割引料金が適用されない。車の運転ができない高齢者の負担軽減の観点からも、往路と復路の両方に割引料金を適用すべきである。

**A** これまでにも本州四国連絡高速道路株式会社に対し、同乗カードの使用条件の見直しについての要望を重ねてきましたが、昨年10月には、島民が同乗していない場合には、同乗カードによる割引料金の適用はできない旨の回答を受けました。

本市としては、島民の皆さまの負担軽減の観点から、引き続き、さまざまな機会を捉えながら、要望や働き掛け等を続けていきたいと考えています。

（健康福祉部長）

**幼児教育・保育の無償化に向けた保育士の確保は**

**Q** 本年10月から幼児教育・保育の無償化がスタートすると、今までに保育のニーズが高まり、待機の増加が懸念される。近隣自治体では、保育士人材バンクの開設や就職準備費の貸し付けを行う自治体もあるようだが、本市における保育士確保に対する具体策は。

